

懇親会・鎌倉散策と三崎のマグロ料理

森 俊朗（昭和31年卒）

10月27日（水）は秋の懇親会「はとバスで行く鎌倉散策と三崎のまぐろ料理」です。

前日までの雨がうそのような小春日和で、総勢21名が、丸の内はとバス乗り場に、早朝8時20分の出発時間に全員遅刻なしで集合。最小催行人数20名に達しないといと中止になるというので心配でしたが、他のグループの乗客は数名で、ほとんど貸し切り状態でした。

首都高湾岸線は順調で、ガイドさんから東京都と横浜はビル外壁の色調が違う設計になっているといった

説明を聞きながら鎌倉に到着。

鎌倉八幡の前を素通りして鎌倉宮で下車、神職の人から護良（もりなが）親王が捕らえられた土牢や首塚などの説明を聞いてから、徒歩で瑞泉寺に向う。有名な瑞泉寺の



瑞泉寺境内

紅葉は少し時期が早かったものの静かな境内で梅の古木など趣のある景色を堪能することができました。

鎌倉を後にし

て三浦大根の畑を眺めながら三崎港に着き、割烹立花で待望のマグロづくしの昼食をとり、すぐ近くにあるシヨッピングセンター「うらり」

で買い物です。三崎だけにマグロ関連の品数も

多く（マグロの目玉も売っている）値段も比較的安いことから皆さんあれこれと大量に買い込んで保冷包装してもらい大満足でした。

最後の目的地は横浜の三溪園。生糸貿易で財をなした原三溪の庭園で、広大な敷地に大池や重要文化財指定の家屋などを配し、小山には三重塔があり夕日を背景にした眺めは格別の趣があります。記念の集合写真を撮り、横浜在住の数名とはここで別れ、バスは帰路につき、来年の再会を約して秋の懇親会は終わりました。



三崎のマグロ料理



三溪園

古希を過ぎて自身の足腰も弱くなり、配偶者の病気などで泊りがけの旅行は参加したくてもできないという人がだんだん増えてきたことから、今後は近場で日帰り旅行だけにしようかという意見もありました。

来年度の旅行会幹事は廉岡君と成竹さんです。

（東京八起会 <http://nakkikai.com/>）